

農 研 速 報

平 成 2 2 年 1 月 4 日 発 行
 茨 城 県 農 業 総 合 セ ン タ ー 農 業 研 究 所
 〒311 - 4203 茨城県水戸市上国井町 3402
 Tel 029 - 239 - 7211 Fax 029 - 239 - 7306

作物名（大豆）

県 名	生育ステージ		生育の状況	問題点	これまでに講じた対策
	本 年	平年対比			
茨 城 県 （水戸市）	タチナガハ 10/14 成熟期	6 日早い	大豆生育期間（6 月 20 日～10 月）の気象は、平均気温は平年と比べ 0.2 高く、日照時間は平年比 95%、降水量は 88%であった。生育期前半（6 月 20 日～7 月）は平均気温が 1.4 高く、日照時間が平年比 75%、降水量が 66%と寡日照少雨条件で推移した。一方、8 月以降の平均気温は平年より 0.4 低く推移し、日照時間は平年比 103%、降水量は平年比 98%であった。 開花期はタチナガハが平年並で、納豆小粒は平年より 1 日遅かったが、成熟期はタチナガハが平年より 6 日早く、納豆小粒は 7 日早かった。 タチナガハおよび納豆小粒の生育は、主茎長、主茎節数、分枝数、茎の太さがほぼ平年並であった。タチナガハは、莢数が平年を 18%上回り、粗子実重は平年比 115%であった。納豆小粒では、莢数が平年を 17%上回り、粗子実重は平年比 117%であった。虫害は 8 月中旬頃からカメムシの発生が見られ、吸汁害粒が散見された。病害は、紫斑粒の発生はなかったが、8 月中旬頃より、納豆小粒においてべと病の発生が散見された。	特になし	・紫斑病・莢害虫の防除を 4 回実施した。
	納豆小粒 10/17 成熟期	7 日早い			

表 1 生育および収量（農業研究所畑圃場 水戸市上国井町）

品種		開花期 (月日)	成熟期 (月日)	主茎長 (cm)	主茎節数 (節/株)	分枝数 (本/株)	茎の太さ (mm)	全重 (kg/a)	結実莢数 (莢/株)	粗子実重 (kg/a)	百粒重 (g)
タチナガハ	本年	8月1日	10月14日	59	13.7	4.7	8.6	68.7	55.9	38.8	34.9
	前年	8月2日	10月22日	55	13.7	4.0	8.6	66.4	48.6	36.9	37.4
	平年値	8月1日	10月20日	56	13.6	4.4	8.9	62.6	47.4	33.7	33.7
	平年比(%)	0	6	105	101	105	97	110	118	115	103
納豆小粒	本年	8月9日	10月17日	76	16.7	6.5	8.2	59.2	175.5	32.4	10.2
	前年	8月8日	10月23日	84	17.5	6.1	8.3	58.3	158.7	28.2	9.9
	平年値	8月8日	10月24日	78	16.9	6.5	8.1	59.0	149.6	27.6	9.7
	平年比(%)	+1	7	98	99	100	101	100	117	117	105

平年値は平成14年～20年（7ヵ年）のデータのうち、最大値および最小値を除いた5ヵ年分のデータの平均値。

平年比のうち、月/日は実数値で示し、は平年より早いことを示す。

耕種概要：6月18日播種、11.1株/㎡（畦間60cm×15cm）1本立て、施肥量：N - P₂O₅ - K₂O : 0.3 - 1.0 - 1.0kg/a